

安心・安全で住みよい

ふれあいのあるまちをめざして

港まちづくり協議会 まちづくり計画

# － 地域計画 －

2015～2020

## 1. 港地区の概要

松阪市の海岸部に位置し、地区内には阪内川が流れ、伊勢湾では、古くから漁業が盛んであり、田畑に囲まれた自然と共存できるすばらしい地域です。

本協議会は、大塚町、久保田町、大平尾町、新松ヶ島町、町平尾町、船江町（船江町団地北）、獺師町の範囲で構成されており、地域振興部会、安全防災部会、環境福祉部会、3つの部会があり、それぞれの部会で、世代の交流と親睦を目的に、うなぎつかみ大会などの事業、防災意識の高揚を目的に、防災訓練などの事業、地域の福祉・環境美化運動を実施して、地域の皆さんが身近な課題を自主的に解決し、地域の個性を活かして、活動を行っています。

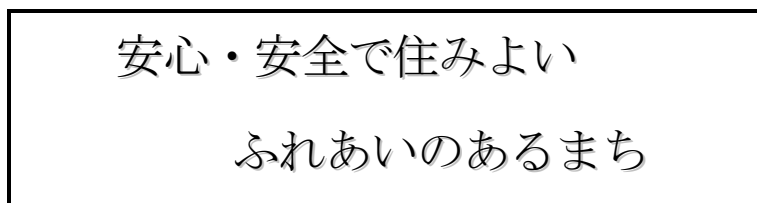
### ◇港地区の人口の推移

	男	女	計
平成 21 年 10 月	2,355 人	2,470 人	4,825 人
平成 22 年 10 月	2,343 人	2,420 人	4,763 人
平成 23 年 10 月	2,320 人	2,382 人	4,702 人
平成 24 年 10 月	2,291 人	2,363 人	4,702 人
平成 25 年 10 月	2,254 人	2,341 人	4,595 人
平成 26 年 10 月	2,233 人	2,310 人	4,543 人

### ◇ 地域の主な問題・課題

港地区では、海岸部に加えて阪内川、百々川の付近にも隣接した住宅があります。ここ近年では、幸いにも大規模災害等がなかったため、これまで実施してきた防災訓練、避難訓練も参加者が少ない状況です。防災に対する低い意識を改善し地域が一体となった活動を展開することが必要です。

## 2. 地域の将来像



### 【 将来像の考え方 】

地域の住民等が身近な課題を自主的に解決し、地域の個性を活かして、地域住民がお互いに支え合って恒久的に安全で安心して住んでいて良かったと思えるまちづくりに取り組みます。

### 3. 地域の目指す姿

- (1) 世代間を越えた交流・連携、地域の発展と情報が伝達できるまち《地域振興部会》  
イベント事業等を開催し世代を越えた交流を生み出し、コミュニケーションの活発なまちづくりをします。
- (2) 安全で安心な地域防災活動のできるまち《安全防災部会》  
地域みんなで協力して犯罪や交通事故から守り、いつ発生してもおかしくない地震等の被害や風水害を最小限に防ぐために、地域住民が力を合わせて安全安心なまちづくりをします。
- (3) 環境を守る美しいまち《環境福祉部会》  
豊かな自然や景観の保全やゴミの減量を推進し美しいまちづくりをします。
- (4) 高齢者等が健康で愉しく過ごせるまち《環境福祉部会》  
高齢者だけの世帯が多くなってくるなか、ひとり暮らしでも安心して暮らせる環境を推進するまちづくりをします。

### 4. まちづくりの具体計画

#### ■ 分野別の地域計画

- (1) 世代間を越えた交流・連携、地域の発展と情報が伝達できるまち 《実施主体 地域振興部会》

事業名	事業概要	主体	スパン	予定時期	備考
①うなぎつかみ大会	世代間の交流や親睦を図ることを目的に、うなぎの手つかみ大会やビンゴ大会、バザー、無料で貝汁ふるまいを実施する。	自主	短期	H27～ (継続)	
②地区体育祭	地域住民の親睦及び健康促進を目的に、港小学校運動会と同時に地区体育祭を実施する。	自主	短期	H27～ (継続)	
③地区敬老会	70歳以上の方を招待し、演芸鑑賞と抽選会などを実施する。	自主	短期	H27～ (継続)	
④敬老記念品配布	80歳以上の方の高齢を祝い記念品の配布を実施する。	自主	短期	H27～ (継続)	
⑤ふれあい公民館まつり	地域内のふれあい交流を目的に作品展示及び餅つき大会などを実施する。	自主	短期	H27～ (継続)	
⑥港カップゴルフ大会	世代間の交流と親睦を深めるとともに健康増進を目的に、ゴルフコンペを実施する。	自主	短期	H27～ (継続)	
⑦地区健康ウォーキング大会	地域住民交流と親睦を深めるとともに健康増進を目的に、健康ウォーキング大会を実施する。	自主	短期	H27～ (新規)	

## (2) 安全で安心な地域防災活動のできるまち

《実施主体 安全防災部会》

事業名	事業内容	主体	スパン	予定時期	備考
①防災訓練	起震車を使った地震体験と消火訓練などを実施する。	自主	短期	H27～ (継続)	
②避難訓練	地震による津波を想定し、自宅から各避難場所までの避難訓練を実施する。	自主	短期	H27～ (継続)	
③防犯パトロール	各地域で防犯、防災、交通安全にむけ防犯パトロールを実施する。(防犯パトロール期間を設けその期間中に各地区で実施する)	自主	短期	H27～ (継続)	
④普通救命講習会	消防本部消防救急課の職員による3時間の普通救命講習会(主に心肺蘇生法1人法及びAEDの取扱いの指導)を実施する。	自主	短期	H27～ (継続)	
⑤防犯灯及び掲示板設置補助	自治会が設置、維持管理している防犯灯及び掲示板の設置補助を実施する。	自主	短期	H27～ (継続)	
⑥避難所運営訓練	大規模災害時に対応できるように避難所運営訓練を実施する。	自主	短期	H27～ (新規)	
⑦避難道路整備	大規模災害時の避難・救援道路の確保を目的として、安全な交通路の整備に取り組む。	行政	長期	H27～ (新規)	必要に応じて地域協力
⑧津波避難タワー建設	津波等の災害緊急時に一時的でもまず津波から生命を守ることを目的に津波避難タワーの建設を行う。	行政	長期	H27～ (新規)	必要に応じて地域協力

## (3) 環境を守る美しいまち

《実施主体 環境福祉部会》

事業名	事業内容	主体	スパン	予定時期	備考
①地域美化清掃	各地域内の沿道・通学路・用水路などの清掃作業を実施する。(美化清掃期間を設けその期間中に各地区で清掃実施する)	自主	短期	H27～ (継続)	

## (4) 高齢者等が健康で愉しく過ごせるまち

《実施主体 環境福祉部会》

事業名	事業内容	主体	スパン	予定時期	備考
①ふれあい農園	農作物の栽培を通じて、港幼稚園児や港小児童と地域の人々との交流を図るため、さつまいも苗植え付け、収穫を実施する。	自主	短期	H27～ (継続)	社協の助成金利用

②ふれあい交流会	昔からの遊びを通じて交流を深めることを目的に、港小児童と地域の人々との『ふれあい交流会』を実施する。	自主	短期	H27～ (継続)	社協の助成 金利用
③一人暮らし高齢者への配食	味ご飯の配食（秋季、春季）を実施する。	自主	短期	H27～ (継続)	社協の助成 金利用
④一人暮らし社会見学交流会	社会見学への参加を通じて、一人暮らし高齢者同士の親睦及び交流を深める交流会を実施する。	自主	短期	H27～ (継続)	社協の助成 金利用
⑤要援護者カルテ	災害時等の要援護者に対し地域での助け合い、日頃からの見守りを目的とした援助活動の促進を目的に要援護者カルテの管理を行う。	自主	短期	H27～ (継続)	社協の助成 金利用

# ◆港まちづくり協議会

## 地域計画イメージ図◆

2015～2020

●うなぎつかみ大会

●地区体育祭

●地区敬老会

●敬老記念品配布

●ふれあい公民館まつり

●港カップゴルフ大会

●地区健康ウォーキング大会

●防災訓練

●避難訓練

●防犯パトロール

●普通救命講習会

●防犯灯及び掲示板

●避難所運営訓練

●避難道路整備

●津波避難タワー建設

世代間を越えた交流・連携、地域の発展と情報が伝達できるまち

安全で安心な地域防災活動のできるまち

安心・安全で住みよい

ふれあいのあるまち

環境を守る美しいまち

高齢者等が健康で愉しく過ごせるまち

●地域美化清掃

地域の主な問題・課題

港地区では、海岸部に加えて阪内川、百々川の付近にも隣接した住宅があります。ここ近年では、幸いにも大規模災害等がなかったため、これまで実施してきた防災訓練、避難訓練も参加者が少ない状況です。防災に対する低い意識を改善し地域が一体となった活動を展開する必要があります。

【将来像の考え方】

地域の住民等が身近な課題を自主的に解決し、地域の個性を活かして、地域住民がお互いに支え合って恒久的に安全で安心して住んでいて良かったと思えるまちづくりに取り組みます。

●ふれあい農園

●ふれあい交流会

●一人暮らし高齢者への配食

●一人暮らし社会見学交流会

●要援護者カルテ